

学校便り  
平成25年度

# とよのっこ

# 12月

長野市立豊野西小学校

## 86日間 2学期終了

27日(金)の2学期終業式で、平成25年度2学期も終わります。今年度は、運動会を1学期に行ったこともあり、例年に比べて、行事に追われることなく、少し落ち着いた9月を過ごすことができ、10月の全校飯盒炊さん・校内音楽会、11月のマラソン大会等ありましたが、大きな事故等もなく、落ち着いた学校生活が送れたと思っております。

「そうじ・あいさつ・きく話す」の本校の3つの重点にも、よく取り組めてきたと思います。

12月は、全校での姉妹学級清掃、学期末清掃に全校で力を入れ、12月の生活目標を「無言清掃をやりぬこう」にして取り組んできました。ある教室の姉妹学級清掃をみると、高学年の子がしっかりと率先してやり、低学年もそれに合わせてでき、教室の清掃を短い時間であっという間に終わらせることができ感心しました。育っていると感じました。残すところ、三学期48日間ですが、今年度のまとめに向けて、子どもたちの一層の成長が図られるよう見守っていききたいと思います。



## クラブ講師の皆さんありがとうございました!



今年もクラブ講師として、マジッククラブ・切り絵クラブ・編み物クラブに地域の方々に入っていたいただき指導いただきました。子どもたちも地域の方々とふれあうことにより、地域の方のやさしさを感じさせていただけたものと思います。

## 11月～12月の行事より



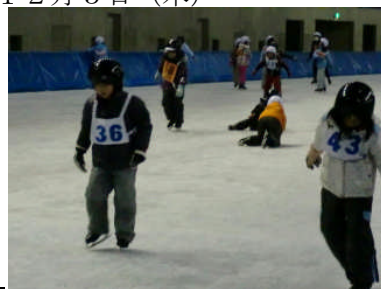
11月22日(金)

今年度のなかよし集会は、松本市にある障害者施設、「四賀アイアイ」の皆さんとの交流を行いました。

スケート教室

今年度は例年より早く、12月5日に1～3年生まで、エムウエーブにスケートに行ってきました。

12月5日(木)



11月28日(木)



県警音楽隊の30名ほどの皆さんが演奏してくださいました。子どもたちも知っている曲の演奏を聴いて、とても楽しかったです。

11月29日(金)

3年生は地域のいも収穫祭に参加しました。PTAの皆さんも一緒に収穫しました。



# 1 2月校長講話より

1 2月11日

寒いですが元気に朝の挨拶をしたいと思います。  
「おはようございます。」いつものように気持ちを落ち着ける時間を取ります。背筋を伸ばして、ありがとうと思えることを思い出して見ましょう。軽く目を閉じてください。（1分間）

目を開けてください。目を閉じながらありがとうと思えること、みなさん思い浮かべられましたかね。先生のありがとうと思えること紹介したいと思います。5年生が収穫祭をして、お餅を持ってきてくれました。ありがとうございました。3年生がりんごづくりをして、収穫したりんごを届けてくれました。ありがとう。3年生、5年生だけでなく、先生からみんなにありがとうと言えることは、それは 今日元気で学校に来てくれたことです。

この間、皆さんにゆう君（仮名）というお友達のお話しました。そのゆう君はもうこの世にはいないのです。亡くなってしまいました。今日今、元気でいられるのは、本当は当たり前のことではなくて、同じように勉強したりしている仲間、明日も元気でいられるかどうか、自分自身もどうかかわからないのです。先生も元気でいられるかどうか分からないのです。ですから、今日も元気でいられること、「本当はありがとう」と言えることかもしれません。

この間「きく・はなす」のお話をしましたが、今日はその続き、2番目です。

「きく」と「はなす」では特に「きく」ということが先生は大事だと思っています。

今皆さんも先生の話さきいてくれていますね。この間漢字のお話をしました。聞くという字は「耳」と「門」でできています。耳でことばをまず聞いて、顔をみて話したり聞いたりしましょうという話をこの間しました。

先生は豊学校という学校にもいたことがあって、豊学校のお友達は、耳がよく聞こえませんが、耳が聞こえないということは、ことばが耳からは入ってこないのですが、そのかわりに顔をみて話している。口のところをよくみて、聞いています。ですから、目で聞くのかもしれません。口の動きでどんなことを言っているかわかるお友達です。だからちゃんと顔をみて話をしないとわからない、後ろから話しても聞こえませんが、みんなは耳でちゃんと聞くことができます。耳は顔を向けるとことばが入ってくるようについてきます。

それからもう一つの「聴く」、「耳」と「心」が入っているよという話をしました。当たり前のことかもしれませんが、きくことができると話すこともできます。どうしてかな。きくという言葉の中には、知っている言葉と知らない言葉があります。日本語、今先生が言っていることばが分かる人もいれば、先生の言っている言葉が分からない人がいるかもしれません。昨日はバンビ先生が来てくれましたが、英語をきいてもわからない言葉の方が多いと思う人がいるかもしれません。知っている言葉も聞こえてくるし、知らない言葉も聞こえてきます。ただみんなの話す言葉は知っている言葉だけです。

だから知っている言葉が増えると話すのも上手になります。いろいろな言葉を知っていると話すのも上手になります。そうしたら、知っている言葉を増やすには、どうしたらいいのかな。まず、ひとつはいろいろな人のいろんな話をきくということだと思います。それから、興味、関心、疑問を持つ。「なんでかな」「なるほどなそういうことなのか。」「びっくり」「じえじえじえ」と思うこともそうかもしれません。

それから、聞いたことばをすぐ使ってみる、どこかに書いておくこともことばが増えることです。是非やってみてください。これが耳からの「きく」ですね。

もう1つ、心が入っている方のきくですが、「話し上手は聞き上手」ということばがあります。どういうことかな。意味は、話の上手な人は、話を聞くのも上手な人という意味だそうです。もう少しわかりやすくいうと、話をする相手の人が気持ちよく話せるように、そんなふう聞くことができる人、だから今先生は気持ちよく話しをしています。だからみんなは聞き上手だと思います。

そのためには、こんな気持ちがあればいいなと思います。**優しい気持ちできいてくれる、それから、話をする人のことを大事だなという気持ちできく。**そんな気持ちできいてくれると話をする人はとても気持ちよく話ができると思います。やだなという気持ちできくとそんな気持ちが顔に出てきてしまいます。話をする時にも、相手の人に対して優しい気持ち、大事に思う気持ちで話をする。うれしいなという気持ちになるようなそんな話し方をするといいなと思います。

1 2月は「きく話す」だけでなく、お掃除もがんばりましょう。新しい年を迎える前に、お掃除もがんばって、校舎をきれいにしましょう。



## 非違行為防止強化

教職員の不祥事が多発していることに対して本校職員も重く受け止めております。職員間で研修等を行い、本校では職員の非違行為は絶対に起こさないと誓い合っております。